

旭川龍谷高等学校 授業シラバス

教科名	科目名	単位数	学年	必／選	コース／フィールド
総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	1	1	必	全コース
科目の目標	教科の垣根を超えた総合的な学習や、生徒の興味・関心などに基づく自律的な探究を通じて、自ら課題をみつけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、より良く問題を解決する資質や能力を育てる。また、情報の集め方、調べ方、まとめ方、報告や発表・討論の仕方などの学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育成し、自己のあり方や生き方についての自覚を持ち、フィールド選択に役立てる。				
教科書	Vol.1～2（エナジード）	副教材等	Locus Program 探究型フィールドスタディ編（マイナビ）		

1. 学習の到達目標

- (1)他教科等及び総合的な探究の時間で習得する知識及び技能が相互に関連付けられ、社会の中で生きて働くものとして形成されるようにする。
- (2)課題の設定、情報の収集、整理・分析・まとめ・表現などの総合的な探究の時間の過程において発揮され、未知の状況において活用できるものとして身に付ける。
- (3)自分自身に関すること及び他者や社会との関わりに対して積極的に参加している。

2. 学習計画及び評価の観点

※評価の観点：X(知識・技能)、Y(思考・判断・表現)、Z(主体的に学習に取り組む態度)

学習内容	時数	月	学習のねらい	評価の観点		
				X	Y	Z
探究導入講座	2	4	総合的な探究の時間における目標や重要性を理解する。	○		
Vol.1 考える力	5	5	これからの時代に求められる力を養う。	○	○	
Vol.2 実現力	5	6、7	自分が考えたことを実現する方法を考える。		○	○
Locus 登録 locus 事前指導①、②	4	8、9	課題の設定の仕方を学び、理解する。また適切な表現で述べることができる。	○	○	
Locus 事前指導③	2	9	課題解決方法を学び、応用して自分が設定した課題について書くことができる。	○	○	
フィールドスタディ	2	10	企業訪問を通して、身近な企業がどのような課題を設定し、解決しているのか理解する。適切な言葉を使い、積極的に社会に関わろうとする態度を養う。	○	○	○
Locus 事後指導①～④	4	11	情報を適切にまとめ、積極的に表現することができる。また、他者との交流を通して共感する力を身に付け、広い視野をもてるようにする。		○	○
Locus 事後指導⑤～⑥	4	12	企業訪問や他者との意見交換で得た情報を論理的にまとめることができる。話し言葉で発表することができる。		○	○
スライド作成	4	12、1	フィールドスタディから問いを自ら設定することができる。わかりやすく資料にまとめたり、発表したりする。		○	○

学習内容	時数	月	学習のねらい	評価の観点		
				X	Y	Z
発表	4	2, 3	わかりやすくプレゼンテーションを通して他人に伝えることができる。		○	○